

キャラクター名 ゼロ プレイヤー名 _____

種族	ナイトメア	種族特徴	異貌、弱点[水氷、銀+2]		
生まれ	魔術師	性別	女	年齢	247歳
冒険者Lv	15	経歴	大切な約束をしたことがある		
経験点	0		大きな遺跡を発見したことがある 田舎で育った		

	能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
技	5	器用度	6	6	17	2
		敏捷度	9	3	17	2
体	13	筋力	6	2	21	3
		生命力	6	15	34	5
心	12	知力	5	26	43 + 2	7
		精神力	10	13	35 + 1	6

技能	Lv.	技能	Lv.	技能	Lv.	技能	Lv.
ソーサラー	15						
コンジャラー	12						
プリースト/キルヒア	4						
セージ	12						
デーモンルーラー	5						
ミスティック	2						

戦闘特技			
ルーンマスター	1B34p	魔法拡大の達人	1-283p
鋭い目	2120p		p
弱点看破	2121p		p
manaセーブ	2123p		p
mana耐性	3144p		p
ターゲットイング	1-280p		p
魔法収束	1-291p		p
魔法制御	1-291p		p
魔法拡大/数	1-289p		p
武器習熟A/スタッフ	1-281p		p
クリティカルキャスト	2-233p		p
MP軽減/ソーサラー	1-283p		p
ダブルキャスト	2-234p		p
魔力強化	2-230p		p
鷹の目	1-280p		p
足さばき	2-227p		p
武器習熟S/スタッフ	1-281p		p
魔法拡大/すべて	1-290p		p

技能	基本 レベル	基本 命中力	基本 回避力	基本追加 ダメージ
ファイター	0			
グラップラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾		必要 ランク 筋力 回避力 防護点		
鎧	マナコートプラス		1	7
盾				
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)				
回避技能		合計値	0	7

武器	用法	必要 筋力	命中 修正	命中力	C値	追加 ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
manaスタッフ 魔力+1、魔法の武器である アポルト済	2H	3	1	2d+	1	12	3	13									
ソーサラースタッフ 魔法行使+2	2H	10	1	2d+	1	12	3	20									
ブラックロッド MP消費-1	2H	10	1	2d+	1	12	3	20									
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													

制限移動	通常移動	全力移動
10 m	17 m	51 m

回避	防護点
2d+ 0	7

HP
79

魔物知識/弱点	先制力
2d+ 19	2d+ 0

生命抵抗	精神抵抗
2d+ 20	2d+ 21

MP
144

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
真語魔法	15	24			
操霊魔法	12	21			
深智魔法	12	24			
神聖魔法	4	13			
召異魔法	5	14			

装備品		説明
頭	召異の徽章	あまり見えないよう外套の中に入れている
耳	天星のジオグラフ	天3/地2/人2 半径20m
顔	ラル=ヴェイネの観察鏡	魔物の弱点値-4 (下限は知名度)
首	ラル=ヴェイネの魔宝帯	主動作でMP10以上消費したとき、HP10回復
背中	ラル=ヴェイネの肩掛け	>>△、指定の属性ダメージ1点軽減&抵抗+1
右手	叡智の腕輪	いざとなったら壊す 所持数は下記参照
腰		
足	キルヒアの聖印	
その他	鈴型の宿のエンブレム	ミルク色の宝石。2400G。

装備品		説明
左手	知性の指輪	壊したあとに壊す用
	ウェポンホルダー改	

その他メモ	自動失敗 チェック
《ゼロ/真名不明：真名を知られると悪用されるため》 冒険に出た理由：蛮族を倒すため	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑤
ミラボア王国近郊にて、新たな魔法を発明したり研究したりするエルフやナイトメアの研究者集団の中で生まれた魔女。長年住処である穴倉に(集団ぐるみで)引きこもっていた影響で、かなり世間知らず。 魔神を悪用する蛮族たちに対して、複雑な敵意を示す。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑩ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑮ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ㉔ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ㉘ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ㉚
・以下背景設定 誰でも便利で快適な魔法が使えるように、と儀式をはじめとした一定の手順を踏むことで使える召異魔法を研究していた。 だが、研究の成果が実を結ぼうとした直前、魔神が暴走。どうにか鎮圧するも、自分が大きな過ちを犯していたことに気づく。 そもそも、魔神とは道具のように使えるものではなかったのだ。勿論、どのような道具にも使い方を誤れば危険たりえる。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ㉚

